

<学年主任より> 「秋」と言えば…… ～ 間接体験を通じ世界観や価値観を広げてほしい ～

私と「本」との決定的な出会いは高校2年生の時でした。それ以来、どこに出かける時も活字を肌から離さないようになりました。なぜ本が好きなのか？ それは、私がドラえもんにはなれないからです（おいおい、答えになってないよ！）。

「どこでもドア」がなくても本があれば、南極にだって行けます。「タイムマシン」がなくても本があれば、頼朝に会えます。「入れ替え鏡」がなくても本があれば、私とは違う人生を生きることができます。本は間接体験を通じ、空間を越え、時間を越え、人間を越え、世界観や価値観を広げてくれるのです。現地に行ければ、その人と対話ができれば、もっと心に刻まれることでしょう。しかし、それは物理的にも時間的にも経済的にも高校生には難しいでしょう。だから、まずは、この秋（考查が終わったらかな）、新しい世界へと通する「本」の扉を開いてはみませんか？

でも、よく考えれば、自然や社会のしくみについて教えてくれる「本」は、君たちの目の前にありますよね。そして、その道の専門家が君たちに直接語ってくれる講演会や講座は、定期的に催されていますよね。「文字」や「言葉」は、君たちの世界観や価値観を押し広げてくれるとっても有効なツールです。中間考查も間近に迫っています。とりあえずは、教科書の「文字」と授業での先生方の「言葉」に耳を傾けてみましょう。

<教務部より> 後期中間考查近づく！

10月後半の二者面談では、生活・学習の見直しについて担任の先生と話したはずですが、また、進路講演会でも講師の古川さんから「家庭での学習時間確保の大切さ」についてお話がありました。頂いたアドバイスを一つでも実践していますか？優先順位をきちんとつけられていますか？高校生の本分は勉強です。今までの試験の結果や模試の分析を受け流すだけでは何も変わりません。すぐにでも、生活そのものを見直し、延ばしたい教科、不得意教科の目標を決めて、自分のための学習に取り組むことが大切です。

また、11月11日（火）から後期中間考查が始まります。前期末成績を踏まえてこれまでのことを反省し、改善すべきことは今すぐ改善しましょう。これも、講演会の古川さんのお話からですが、「自制心（セルフコントロール）は人生を大きく左右する」のです。理想とする人生に近づくためには、今すぐ動き出しましょう。

<進路指導部より> 『得られた知識・経験を関連付けよう』

11月1日（土）には志望する大学等と今の自分との距離を知るための『第2回進研模試』が行われます。つづく7日（金）には、「働くこと」の意義について考えるための『職業観育成講話』が予定されており、様々な職種にお勤めの方から講話を頂きますので、積極的に質問できるように聴くと共に自分の進む道にどのように活かすことができるか考える機会にしてください。

これらの行事に生徒の皆さんはきちんと参加してくれますが、その際に得る知識や経験を皆さんはどのように整理活用したいと考えていますか。普段からも授業や家庭学習を通して様々な知識を得ているわけですが、それらを1個1個の別物として扱っていないでしょうか。初めから学んだことを全て活用できる人は少ないとは思いますが、今すぐにではなくとも「あのことはこういう場面で使える（つながる）のかな。」という意識をもちながら日々の活動（学習、部活動等）に取り組んでみてください。皆さんの今後の進路活動が更に充実することを願っています。

先週には進路指導部発行の「進路だより7号」も配付されました。今の時期に心がけることを是非実行して自分の「型」を形成しましょう。（なお、約2か月後の1月中旬には『第3回進研模試』が実施されます。）

<生徒指導部より> 制服を正しく着用しよう！

秋も深まってきました。服装での体温調節や、登下校時の安全確保に努めましょう。

ブレザーの中にセーターやベストを着用する場合の注意点

- ① ブレザー着用を基本とする。
- ② 学校指定のもの以外は、無地で白・紺・灰・黒のみ。
- ③ オーバーサイズでないこと。（ブレザーからはみ出さない）
- ④ フードがついていないこと。

通学時の注意点

- ① 時間に余裕を持って登下校する。
- ② 次の日や朝の天候・運行状況を確認する。
- ③ 横断歩道、交差点等では左右を確認する。
- ④ 電車・バス内でのマナーを守る。

令和7年度		11月行事予定表		福島県立郡山東高等学校	
日	曜	校 内 行 事	SC	校 外 行 事	
1	土	進研模試(全学年)		高校新人大大会地区ハンドボール競技(石川町体育館～2) 弓道部審査会	
2	日				
3	月	文化の日			
4	火	教育週間(～7) 模試追試(英リスニング)			
5	水			県高校新人バドミントン競技(～8)	
6	木		○		
7	金	職業観育成講話⑤⑥			
8	土				
9	日			放送部新人大大会県大会(いわき市 ～10)	
10	月				
11	火	後期中間考査(～14)			
12	水				
13	木				
14	金	服装頭髪検査・アンケート③		県高校新人ハンドボール競技	
15	土				
16	日				
17	月				
18	火				
19	水	甲状腺検査		全日本バレーボール高校選手権大会県代表決定戦(福島クラウンアリーナ ～20)	
20	木		○		
21	金	小論文講演会⑤⑥			
22	土				
23	日				
24	月	勤労感謝の日代休			
25	火	45分授業			
26	水				
27	木		○		
28	金	小論文模試⑥	○		
29	土				
30	日				

12月主な行事:16日終業日 17日～24日(土日除く)冬季課外